

空き家バンク 活用してみませんか？

空き家バンク制度

所有者が売ることや貸すことを希望している空き家の情報を、空き家を買いたい、借りたい方に、市が提供する制度で、平成25年度から制度を開始しています。

空き家バンクへの空き家の登録件数と、登録された情報の提供を希望する件数は、どちらも増えており、より多くの空き家の情報が求められています。

空き家バンクの情報の見方

空き家バンクに登録された空き家の外観や間取りは、パソコンやスマートフォンで確認することができます。インターネットの検索画面で、「志布志市空き家バンク」と文字を入力して検索すると、「志布志市移住・交流支援センター エスプラネード」のホームページへの外部リンクが表示され、アクセスすることで確認することができます。

【空き家バンクの仕組み】



市役所でも空き家情報が確認できます
パソコンやスマートフォンで見ることができない方でも、市役所志布志庁舎4階の総合政策課の窓口や、志布志市移住・交流支援センターで、希望地域などをお伺いし、提示いたします。
外観や間取りを確認した空き家について、現地確認したい物件がありましたら、「空き家バンク利用希望申込書」を提出いただけます。
その後、志布志市移住・交流支援センターが、空き家の所有者（管理者）に連絡を取り、内覧日程を調整します。

この補助金は、空き家バンクに物件を登録した方が、空き家バンクの物件を利用する方の、どちらか一方が補助対象となります。
また、移住・定住に関して、「定住支援事業補助金」（基本額30万円＋各加算有）や、「若者・子育て世帯移住支援事業補助金」（基本額20万円＋各加算有）などの補助金も設けていますので、それぞれの制度について、お気軽にお問い合わせください。

総務課 地域政策グループ
TEL 472-1111
(内線 443・444)

【志布志市移住・交流支援センター エスプラネード】

〒899-7103

志布志町志布志二丁目1番16号

TEL 099-401-0405

mail tagawa.iju@gmail.com



最大60万円！登録に関する補助金
空き家バンクに登録されている物件のリフォームや家財処分に対して市では「空き家バンク登録促進事業補助金」制度を設けています。

補助金の概要

- リフォーム工事
費用の2分の1 上限50万円
- 家財の処分
費用の2分の1 上限10万円

田舎のたしなみ。【8月】

私たちの食生活に欠かせない 麹

普段の食生活でおなじみの、しょうゆや味噌などの発酵食品。これらを作るときに欠かせないのが「麹」です。今回は塩麹、しょうゆ麹の作り方を紹介します。

【塩麹（作りやすい分量）】

★完成時の塩分濃度は14%となり、濃口しょうゆと同程度になります。

【材 料】

乾燥米麹	200g
塩	70g
水	300cc

【しょうゆ麹の作り方】

塩麹と作り方は同じで、材料（塩と水）をしょうゆ 300cc に変えるだけです。

【塩麹】



【しょうゆ麹】



【作り方】

① 消毒した容器に乾燥米麹を入れ、塩を加えてよく混ぜる。



② ①に水 300cc を加え、全体をよく混ぜる。



③ ②に軽くふたをし、できるだけ温度変化の少ない風通しの良い場所で1週間程度ねかせる。



④ その間、1～2日に1回は消毒したスプーンなどを使用し、新しい空気を含ませるようにかき混ぜる。とろみがついたら完成。完成後は冷蔵庫にて保存し、なるべく早く使い切るようにしましょう。



【麹が持つ効果】

麹に肉や魚を漬け込むと柔らかくなり、食材の持つ旨味が引き出される効果があります。

また、漬物に使用すると、野菜本来の甘みが強くなります。そのほか、体力・免疫力向上、肥満予防や改善、美肌作り、腸内環境を整え、便秘解消などの効果が期待できます。

出来上がりしました



市生活研究グループでは、農山漁村で暮らす人々が自分たちの生活をより豊かにするため、生活の中で生み出した「生活の知恵（旬の食材の保存方法や、便利な道具の開発など）」を研究し、伝承しています。このコーナーをご覧ください。ぜひ皆さんの日々の生活に活用ください。

問い合わせ先：農政畜産課 農政グループ

TEL 474-1111 (内線 164)